

原子力発電は、本当に必要がないのか？

20 数年ぶりに高校の同窓会に出席した。顔を見てわかるものもいるが、そうでないものもある。たまたま同じテーブルに座った人が、大飯原発の再稼働の委員会の委員になっていた。彼が言う、「君たちは、原発に賛成か？」隣に座っていた男が反対を表明したので、なんでやねん？ オレは賛成や。・・・現在のところ、水力発電だけでは無理だから、火力発電に頼らざるを得ない。すると、石炭か重油か、いずれにしても燃料を他国から購入する。これが、委員に聞くと 1 日 1 兆円。おまけに炭酸ガスをまき散らし、迷惑なことこの上ない。自然エネルギーで太陽パネルを敷きならべたところに、広島だったか想定外の豪雨で、パネルが邪魔になって、大災害になって死者も数多くでた。民主党政権のやることは、なぜあれほど間抜けたことばかりなのだろう？ 朝日新聞も原発反対派で、まあ、朝日の言うことの反対のことをしていれば、日本は安定だ。

ところで原発は「自然エネルギーではない」と考えている人がほとんどだけれど、ガボンだったかに数千年以上活動していた天然の原発の痕が残っているという。すると、原発も自然エネルギーだろう。

事故がおこったとき、被害が大きい、というが、それなら自動車も飛行機も同じじゃない？ これで命を落とす人が年間 1 万人もいる。原発と比べると、まあ、被害の種類も規模も違いすぎるけれど。

少なくとも、日本に原発が設置されてからいままで事故はおこらなかった。たまたま想定外の大地震で、それでも女川原発は、被害がごくわずかだった。福島では、全電源の喪失があったため、あれほどの被害と近隣住民の避難が要求された。あれは、米国の GE 社製で、津波のことをまったく考えていなかった。(朝日は、GE 社製ということも記事にはしなかった。)

余談。繰り返しになるが、朝日新聞は反原発である。しかし購読者もすべてがそうかどうかはわからない。福島原発事故のとき、時の総理の菅は、すぐさま乗り込んで行って、邪魔ばかりしていた。総理の仕事は、教えてあげよう、全国の被害状況を把握し、原発以外での被災者にも配慮するものである。ましてスピーディのデータを公表するわけでもなく、委員会ばかり立ち上げて、小田原評定をしていた。・・・ある日、朝日新聞に「福島原発の現地労働者が、所長命令に反して崩壊現場から逃げ出していた」との報道があった。世界中に勇敢さを認められ、最後の砦とまで称賛された Fukushima fifties の業績もなかったかのような報道であった。これは、所長の吉田昌郎氏の調書で、吉田所長は、風評や噂が独り歩きすることを警戒し、非公開を主張していた。朝日は、自分の社だけが入手したものばかりに特ダネとして「公開」してしまったものである。(こういう、非公開を謳った調書は本来報道するものではないのだが、紳士協定もなにもあったものではない。)・・・すると、それまで報道を控えていた産経新聞などが報道し、知っていたのは朝日だけではなかった。なぜ

命懸けで奮闘していた職員を貶めるような記事を書くのだろうか？ しかも、他社の記事では現場を見て、職員に確かめて単に逃げ出したのではないことがわかるのだが、朝日のみ、現場の状況がわからない。現場をみていない証拠である。……吉田所長は、こういう現場も知らずに、風評のみが拡大することを恐れて非公開としたのである。

安倍総理は、即刻公開することにした。明らかに、朝日の記事には、真実が書かれていない。お得意の「捏造」らしい。……思うに菅と相談して「非公開」だから書いてもいいだろう、東電いじめはいくらしてもいいとばかりに、加担したと言われても仕方がない。

2001年9月11日の米本土の航空機乗っ取りで、世界貿易センタービルが2棟破壊され（グラウンド・ゼロ）、ペンタゴンも一部破壊された。もう1機はどこに向かっていたか。多分、原発だろうと考えられた。ボクは別に米国崇拜主義ではないが、9.11の直前まで新大統領選出でフロリダの票がどうのこうのともめていた。ところが、いったん米国が攻撃されたとあれば、国民が一致団結してテロに対する体制を、わずか10日たらずで構築してしまった。さらには、飛行機で原発を攻撃するなら、その実験を試みよう、ということで実際に原発に27トンだったかの飛行機をまともにぶつけた。……原発にはなんの問題もおこらなかったが、唯一、電源が失われると事故になる。だから、電源を分散しておけばいい、ということがわかった。

これを一斉に世界中に発信してくれたらよかったのだが、（これも事実かどうかよくわからないが）どうも情報を公開しなかったようでもある。なぜなら、東京電力が、「知っていたら電源を分散していたのに……」と悔しがったからである。2005年か2006年ごろに、韓国あたりからの情報があったらしいが、小泉さんは東電に連絡もしなかったという。（高山正之氏による）……で、小泉さんは、今原発反対の立場で話している。電源分散を知っていながら伝達しなかったというなら、職務怠慢かつ戦犯だ。

転居を余儀なくされた人々には申し訳がないが、新しいところでマイナスから再出発するしかしようがない。（中には、原発でいい思いをしていた人もいるけれど、多くは、恩恵を受けていない。）

ところで、ひとことで「1兆円」と気軽に言うけれども、どのくらいの価値かといえば、毎日100万円ずつ使って何年かかるか、という質問を銀行の人からうけたことがある。10秒ほど計算して、およそ3000年（1年は365日だから実際には2700年あまり）と答えたところ、ほとんど正解や。今までだれも正確な答えをだした人がいなかったが、……とほめてくれた。

いわゆる「自然エネルギー」の代表として、たとえば風力発電を考えてみる。この場合、低周波による騒音や、風車が周期的に太陽光を遮るストロボ効果による周辺住民への健康被害、野鳥を巻き込むバードストライクがある。

太陽光発電も環境被害が問題になる。民主党の菅首相が提案したソーラー1000 万戸計画は、有毒物質を多数含む蓄電池を、管理のいきとどかない 1000 万戸もの家庭に取りつけるというのは、電池の寿命や、故障した時の産業廃棄物処理の観点からいえば、いずれ厄介な問題を包含している。広島の高雨の際には、ソーラーパネルが邪魔になって、被害が拡大した。菅のアイデアというより思い付きに乗った人たちが気の毒である。さらには、電池によってはカドミウムを多量に含んでいるものもあり、これはイタイイタイ病の原因であり富山県ではカドミウム米で、大変な被害がでた。

地熱発電は、アイスランドでは成功しているが、日本では、地熱発電を優先するか、温泉地として利用するか。どちらを選びますか？

できてしまったものは、もう消し去ることはできない。都合のいいことばかりではないが、原発と共存するしかない。大気汚染もないし、使い方さえ間違わなければ、危険はないと思っている。だから、原発賛成派なのです。 福島原発事故で、われわれが学んだことがいくらかもある。ロボットの活用が必要になることがわかったし・・・電源を分散しておけば全電源喪失ということの可能性が低くなる。・・・寄り安全に利用できるだろうと思う

2017.08.03.